



特集 1

# もっと元気なまちに! もっと楽しいまちに!

## 武蔵野市の商業

住みたい街ランキングで毎年上位に挙げられる武蔵野市。休日など武蔵野市を訪れる来街者も多く、まちはとてもにぎわっています。

しかし、東日本大震災や福島第一原子力発電所の事故の影響、ユーロ圏諸国での財政不安や株価の低迷など日本を取り巻く経済状況は決して楽観視できるものではありません。また、他の商業圏との競争も厳しさを増しています。

こうした中、武蔵野市が今の活気をこれからも持続させていくために、さらにまちを元気にしていくために、今どのような試みが必要なのか。武蔵野市の取り組みを紹介します。





# 武蔵野市の産業の現在

武蔵野市は、吉祥寺、三鷹、武蔵境という中央線の三駅を中心に発展してきた、東京の中心に位置する都市です。緑の多い環境に閑静な住宅街が広がるのと同時に、各駅周辺の繁華街、そして市内各所に数多くの商店街が形成されてきました。住みやすい環境と利便性の高さ、さらには福祉や教育の充実など、まちの魅力に富んだ武蔵野市の人気は高く、「住みたいまち」としても評価を得ています。住まいの身近に買い物空間がある、市内で「通りのもの」がそろう、といった生活の利便さは、人気を支えている大きな要素の一つです。

## 武蔵野市の産業の現状と課題

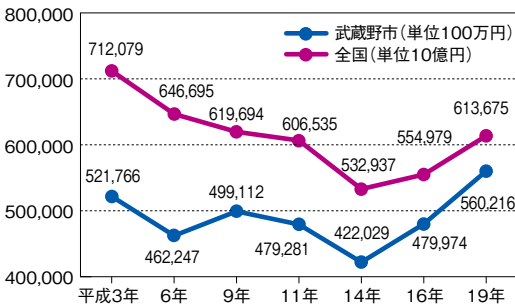
時代の流れとともに、市の産業を取り巻く環境は変化しています。市の産業のうち、商業とサービス業が市内の事業所数の約9割を占めています。ライフスタイルの変化により、地元のお店街で買い物をする機会が減り、高齢

今も昔も多くの人でにぎわう吉祥寺仲町通り(現・ダイヤ街)



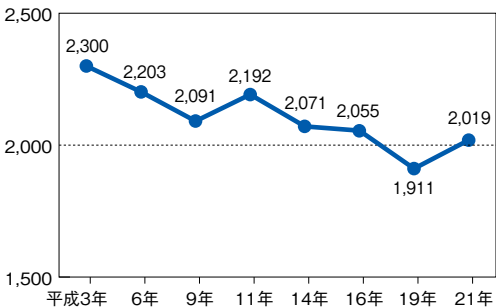
化、後継者の不在などにより、商店の数も減少しています。また、近年では、都市間競争も激しくなっています。中央線では立川駅周辺が再開発によって利便性が高くなり、数多くの買い物客を集めるようになっていきます。吉祥寺駅周辺も週末などには多くの来街者が訪れますが、まちの散策を目的とした人々も多く、物販店の売り上げが伸び悩んでいる状況にあります。また、吉祥寺エリアを中心に、チェーン系の店舗が増え、このままでは地元ならではの魅力が低くお店が減り、まちとしての魅力が低下してしまうのではという懸念もあります。

## 全国と武蔵野市の年間販売額の推移(飲食を除く卸売、小売業)



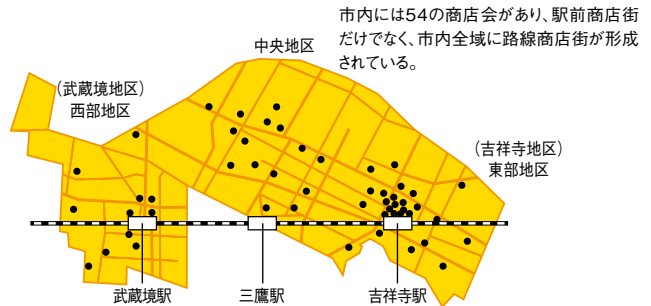
平成3年をピークに下降傾向にある。現在、発表されている年間販売額の推移は平成19年までだが、これ以降、世界金融危機や東日本大震災の影響で売上はさらに減少していると予測される。  
資料:東京都(商業統計調査報告)、経済産業省(商業動態統計調査)

## 武蔵野市における商店数の推移(飲食を除く卸売、小売業)

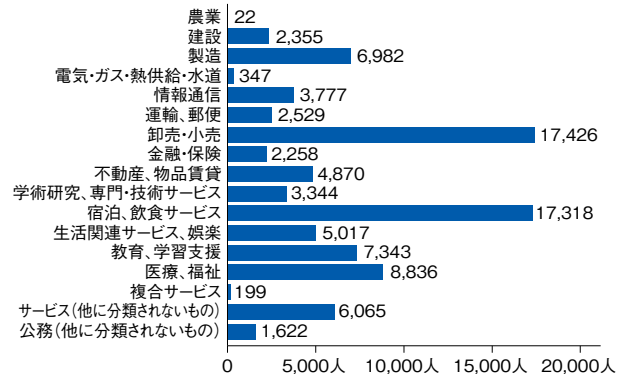


年間販売額と同様に店舗数も減少傾向であることが分かる。  
資料:東京都(事業者・商業統計調査報告) / 経済センサス-基礎調査報告)

## 武蔵野市内の商店会の分布(平成24年2月現在)



## 武蔵野市の産業所別従業者数(平成21年7月現在)



卸売・小売業と、宿泊業・飲食サービス業など「商業」に携わる人が圧倒的に多いことが分かる。

資料:東京都(事業者・商業統計調査報告) / 経済センサス-基礎調査報告)

## 武蔵野市の活気を次に つなげていくために

市内の商店が営みを維持し、住宅地と繁華街が共存する武蔵野市らしい利便性の高い暮らしを守るために、市では市内の事業者とともにさまざまな取り組みを行っています。

「商店会組織力強化のための企画提案型事業」や、まちで行われている多様なイベントへの補助制度を通して、まちの活性化を後押ししていくこともこうした活動の一つです。

また、武蔵野市の魅力を再発見し、積極的に発信していくことで、まちを訪れる人を増やす「都市観光」にも力を

入れています。それは、市内の商業を活性化していくためにも大きな役割を果たします。市では「武蔵野市観光推進計画」を策定し、都市観光の視点でまちづくりを行うとともに、観光施策を総合的に推進しています。今後は地域をよく知る市民に来街者を案内してもらう「コンシェルジュ」制度などを立ち上げながら、市民との協働で市の魅力を発信していく予定です。

こうした取り組みを通して、市民の皆さんが、改めて武蔵野市を知り、まちの価値を再発見することで、地元に着や誇りを持つこと。そのことが、武蔵野市を今よりも、もっと元気にしていくことにつながります。

### 都市観光とは

「都市観光」とは、温泉や神社仏閣などの名所・旧跡を見物するだけの観光ではなく、その地域の商業施設での買い物やグルメ、アート作品の鑑賞やワークショップへの参加、歴史や文化の学習などを含む、都市の多様な魅力を楽しむものです。

武蔵野市に遊びに来る人々は、市民とは異なる外からの視点で都市の魅力を感じ、評価しています。こうした来街者との交流の中から地元に住む人がまだ気付いていない自分が住むまちの魅力を再発見し、誇りを持って「まちの魅力」を自ら発信していくこと。そのことがまちにぎわいが増すことにつながり、地域経済の活性化にもつながっていきます。

武蔵野市では「都市観光」の視点からまちの魅力を磨き、市民にとっても来街者にとっても、より快適で過ごしやすいまちづくりを目指しています。

### 3駅周辺の基盤整備が進められています

市内の産業を活性化していくために、市は昭和40年代から環境整備に取り組んできました。現在も、吉祥寺、三鷹、武蔵境の3駅周辺で再開発や整備が進められています。



吉祥寺駅

吉祥寺駅では、JR駅改良工事や京王駅ビル建て替え工事が始まっており、それに伴い乗り換え動線や南北自由通路の整備などを行っています。これらの事業により、駅機能を向上するとともに、商業集積のある北側と井の頭公園のある南側との連携を強化し、まちの魅力である回遊性の維持・向上を図っていきます。



三鷹駅

三鷹駅北口では、駅前広場の整備が行われました。バス降車スペースを広場東側に設置することでバス降車客と自動車の動線の交錯を解消するなど、より安全に利用できるようになりました。今後は駅北口周辺地区の全体に及ぶ都市機能配置や地域の活性化、地区内に多く散在する市有地を含む低・未利用地の適切な土地利用など、幅広い視点から将来的なまちづくりの方針を検討していきます。



武蔵境駅

武蔵境駅では、鉄道の連続立体交差事業に伴い、南北が一体となったまちづくりを進めています。北口駅前広場や都市計画道路を整備しているほか、ムーバスの路線網も検証し、まちの回遊性や利便性を高めています。



# 市の魅力を発見・発信し、さらに磨きをかける 武蔵野市観光推進機構

武蔵野市の都市観光を推進するため、市では平成22年7月に「武蔵野市観光推進機構」を設立しました。同機構では、イベント情報の案内、ホームページ、ブログ、ツイッターでの情報発信をはじめ、まちの散策に役立つ情報を多彩な手段で発信しています。

## フィルムコミッション事業

観光推進機構では、平成23年3月にフィルムコミッション事務局を立ち上げました。フィルムコミッションとは、映画やテレビ番組など映像メディアにロケ地を紹介し、撮影の調整などを行うもの。事務局長の武藤毅さんは「映画やテレビの舞台になれば、武蔵野市の魅力をもっと多くの人々に伝えられます」と意義を語ります。受け入れを始めてみると、都心にある映像製作会社やスタジオから、1時間圏内の立地利便性が評価され、1年間で約250件の問い合わせがあり、ロケが実現した40本以上の作品が上映・放映されました。

受け入れる地域や施設も、フィルムコミッションの仲介があることで安心感を持つことができ、とてもロケに協力的です。今後も映像制作をサポートしていくことで、

武蔵野市を舞台にした多くのすばらしい作品が誕生することが期待されます。

## 武蔵野市散策マップの作成

おいしい飲食店や個性的な雑貨店、緑豊かな公園やまち並み、そして武蔵野の歴史を語る史跡の数々。武蔵野市はコンパクトだからこそ、まち歩きの魅力にあふれています。観光推進機構では、市内の名所や武蔵野地粉うどんなどの名物を網羅したマップを作成。英語版と中国語版も作成し、外国人観光客にも情報提供しています。

## 「まち歩き」の支援

世界的な観光ガイドブック「ミシュラングリーンガイド・ジャポン」への掲載や平成25年の東京国体の開催などもあり、市への来街者はさらに増加することが見込まれています。訪れた方にまちの魅力をもっと伝えるため、機構

### 武蔵野市フィルムコミッション取り組み状況

(平成23年6月～24年8月)

- ・支援申込数246件
- ・支援した件数108件
- ・放映にいたった件数40件

#### ロケ支援した主な注目作品

- 1 東宝映画「あなたへ」旧桜堤小体育館
- 2 映画「あんてるさんの花」武蔵野市内オールロケ
- 3 日本テレビ「笑ってこらえて 吉祥寺特集」邑上市長インタビュー
- 4 フジテレビ「ストロベリーナイト」旧境幼稚園
- 5 日本テレビ「シューイチ」教育評論家尾木直樹さんが吉祥寺紹介
- 6 TBSテレビ「噂の!東京マガジン」吉祥寺で料理作り
- 7 英国BBC放送「相棒」中央市政センター内
- 8 テレビ朝日「相棒」中央市政センター
- 9 テレビ東京「孤独のグルメ」吉祥寺飲食店を紹介
- 10 フジテレビ「リーガルハイ」市内ガンリンスタンド
- 11 フジテレビ「GTO」吉祥寺駅前、コピス吉祥寺、サンロード



孤独のグルメ食事処「カヤシマ」



ボランティアガイドの講習の様子

では市民によるボランティアガイドの育成を開始。20名から30名の認定を目指し、講習や実習を行っています。年内にはボランティアガイドによるツアーを企画していく予定です。

## 市民と映画の関係を もっと深めたい

### あんてるさんの花

プロデューサー 松江勇武さん

8年前、ハーモニカ横丁に居酒屋を出店した松江さん。常連客の映画監督、宮田宗吉さんの自主映画を手伝い、映画づくりの喜びを知りました。その後、プロジェクト「ムサシノ」吉祥寺で映画を撮ろう！を立ち上げ、宮田監督による市内ロケの映画を2本製作しました。プロジェクト3作目の「あんてるさんの花」は、平成23年夏にロケを開始。フィルムコミッションの全面協力を得て、市内ですべてのシーンを撮影しました。「今後も武蔵野市を舞台にした映画を製作しながら、映像のワークショップやまちの記録映像づくりなどを行い、市民と映画の関係性を深めていきたいですね。」



### 『あんてるさんの花』

監督：宝来忠昭 脚本：ピーグル大塚  
出演：小木茂光、徳山秀典、佐藤めぐみ、  
田中美里ほか

「忘れ草」という不思議な力を持つ青い花に触れた人々に起こる温かな出来事を描いたファンタジー作品。6月16日に吉祥寺パウスシアターで公開された後、全国主要都市での上映と海外の映画祭出品が続いている。今年11月3日開催の「吉祥寺映画祭」でも上映予定。



「あんてるさんの花」撮影の様子

# 市内産業活性化のための取り組み

## 市の産業支援策

産業が活性化するために、市ではこれまで、その時々の経済状況に合わせて、さまざまな後方支援を行ってきました。その中で、新しい取り組みについて紹介します。

### 商店街を元気にする企画を自ら立案

#### 商店会組織力強化のための企画提案型事業補助制度

商店街のにぎわいを維持するためには、商店会が人々にその魅力を伝える取り組みが必要で、市内の商店会が、それぞれの地域にあった企画を自ら考え、協力して実行するために、市では平成23年度より「商店会組織力強化のための企画提案型事業補助制度」を設けました。一つの商店会だけでは難しい場合には、他の商店会や地域の団体と連携して企画実施する事業についても補助の対象になります。

この制度を利用して、工夫を凝らした個性ある企画が実施されています。平成23年度は、各店舗の笑顔を競う「スマイルキャンペーン」や雑誌『散歩の達人』とタイアップしたガイドづくりなどのユニークな事業も実施されました。



『散歩の達人』とタイアップしたガイド

### 市内の新しいビジネスを支援

#### 創業融資あっせん制度

市では、市内の産業振興政策の一つとして「小規模企業者事業資金融資あっせん制度」を設けています。その中に創業者に対する融資あっせん制度があり、市内での起業を支援をしています。市指定の金融機関での低利率の融資をあっせんし、さらにその際発生する利子の一部と信用保証料金の半額または全額を市が補助します。

### 環境に配慮された商店街を目指して

#### 武蔵野市環境対応型商店街活性化事業費補助制度

商店会が取り組む環境対応事業について、市では、モデル事業として平成22年度に、街路灯のLED化について支援をしました。平成23年度からは、LED化に加え、太陽光発電や風力発電などのさまざまな環境対応に係る事業についても対象とした補助制度を設けました。地球にやさしい商店街への移行を推進し、また、地域コミュニティの核である商店街の持つ情報発信力で、地域の環境配慮の取り組みの推進を図ることを目的としています。

## 2012年度イベントカレンダー

観光推進機構で紹介する市内イベント

月	催し
4	武蔵野桜まつり
	第7回やぎも音楽会
	吉祥寺花まつり
5	武蔵境ウォーキングプロジェクト(桜ウォーキング)
	吉祥寺ウェルカムキャンペーン(吉祥寺音楽祭・大吉祥抽選会)
	武蔵境ピクニック
6	アグリ体験プロジェクト「みんなで育てるとがらし」
	米作り学習ツアー(田植え)
	吉祥寺南町カーニバル
7	アグリ体験プロジェクト「第3回夏野菜収穫まつり」
	第15回むチューふれあいまつり(むさしの市民公園)
	納涼盆踊り大会(関前西公園)

月	催し
7	納涼盆踊り大会(中央図書館前庭)
	吉祥寺ふれあい夏祭り(東急百貨店北・西広場)
	吉祥寺南口ふれあい夏祭り(丸井吉祥寺店屋上)
8	さかい市場プロジェクト さかい夜市
	月窓寺門前市・納涼盆踊り(月窓寺)
	武蔵野まんなか夏まつり(むさしの市民公園)
9	第40回吉祥寺秋まつり
	関前八幡まつり(関前南小学校校庭)
	スイングロードフェスティバル(スイング前広場)
	武蔵境舞祭り(武蔵境さきぶ通り)
	中道通り商店会秋祭り(吉祥寺西公園)
	第7回武蔵野市国際オルガンコンクール
第7回武蔵野市国際オルガンコンクール	
10	五日市通り親交会秋祭り
	第2回武蔵野トレジャーハンティング
	第29回全国都市緑化フェアTOKYO
	第29回全国都市緑化フェアTOKYO

月	催し
10	アグリ体験プロジェクト「第3回みんなで育てるとがらし大収穫祭」
	「むさしさかい子ども未来の詩」ワークショップ
	米作り学習ツアー(稲刈り)
	吉祥寺アニメワンダーランド
11	薪能(月窓寺)
	Musashinoごちそうフェスタ
	青空市(むさしの市民公園)
12	農産物品評会(むさしの市民公園)
	Musashinoごちそうフェスタ「物産・逸品市」
1	井の頭100祭count down to 2017
	3駅1日ミネーション
	第7回武蔵野吉祥七福神めぐり
2	第10回武蔵境JAZZ SESSION
	吉祥寺アニメフェスティバル
3	むチュー人形供養



9月:まちを上げて、盛り上がる吉祥寺秋まつり



10月:多くの人でにぎわうアニメワンダーランド



11~12月:冬の夜を彩るイルミネーション(三鷹駅北口周辺)



2月:恒例の武蔵境JAZZ SESSION



# 武蔵野市を盛り上げる 地元のチカラ

武蔵野市の魅力を掘り起こして、産業の振興とまちの活性化を図っていくことを目的に、武蔵野商工会議所、武蔵野市商店会連合会、各地区の商店会連合会などのさまざまな団体が、地域の個性を打ち出した取り組みを行っています。

Musashino Business Festa

## 武蔵野商工会議所の取り組み

武蔵野商工会議所は、昭和25年に設立された地域総合経済団体で、市内の中小企業の約3割に相当する約2300社が加盟しています。市内産業の活性化策の一環として、さまざまなイベントを仕掛けていくことで、市内全体の商工業の活性化に努めています。



多くの人を訪れる物産・逸品市

今年で8  
回目を迎える食のイベント。今年の11月23日には、武蔵野市内の飲食店を集めた「物産逸品市」を開催します。

市の特産品を生み出す取り組みも行われており、「武蔵野地粉うどん」もこのイベントで生まれました。また、市内の飲食・食品店情報を紹介するガイドブックも発行され、これを片手にごちそうフェスタを目指して市を訪れる人も増えています。



## 「むチュー」を中心に 地域の住民との交流を強めていく

武蔵野市中央地区商店連合会  
会長 田辺文彦さん



「商店会同士で協力して地域密着の振興策を展開しよう」と活動しているのが、JR三鷹駅北口側の13商店会で組織する武蔵野市中央地区商店連合会。

地域の人々と商店会の交流の場をつくる「むチューふれあいまつり」、「三鷹駅北口イルミネーション」、「むチュー人形供養」などのイベントを行うほか、地域での消費を高めるための「むチュースタンプ事業」を実施しています。今年は武蔵野市で4年に1度開催される「第7回武蔵野市国際オルガンコンクール」にも全面的に協力しました。

「オリジナルキャラクターの『むチュー』がとても好評です。今後はイベントでつながりのできた武蔵野美術大学の学生とグッズ開発を行い、地域のシンボルとして大切に育てていきたいですね」(田辺会長)



むチューふれあいまつりでの様子。キャラクターのむチューが大活躍しました。

## 吉祥寺のまちを いつ訪れても楽しいまちにしていきたい

吉祥寺活性化協議会  
会長 塚本真史さん



吉祥寺活性化協議会は、吉祥寺駅周辺の商店会や大型商業施設、金融機関、公共交通機関などで組織する団体。協議会では、20年前の結成以来、春と秋に「吉祥寺ウェルカムキャンペーン」を実施しています。

春は、「吉祥寺音楽祭」と「大吉祥抽選会」を開催。井の頭公園やライブハウス、大型店の店頭などで音楽イベントが繰り広げられます。多くの人でにぎわう大吉祥抽選会は、商店街だけでなく大型店でも楽しめるのが特徴。毎年、人気を博しています。秋は、「吉祥寺アニメワンダーランド」を開催しています。吉祥寺地区は漫画家が多く住み周辺にはアニメ製作スタジオも多数あります。この特徴を資源にまちの活性化を図ります。

「イベントを通してふらっと吉祥寺を訪れた人々に『楽しかった、また行ってみたい』と印象付けていきたいですね」(塚本会長)



大抽選会の様子

## 武蔵野市商店会連合会

武蔵野市商店会連合会は、市域全体で商店会の維持と発展を目指す連合体で、市内に54ある商店会すべてと7つの大型店が加盟しています。今年度は60周年を迎え、その記念事業として、平成19年度から始まった、市民目線の評価による優良店表彰制度「ムーショップ」の選定を、ホームページを活用した方法にリニューアルし、お店の検索もできるようにする予定です。



年々参加者が増えて  
いる七福神めぐり。遠  
くの町からこのために  
武蔵野市を訪れる方  
も多い。

### 武蔵野吉祥七福神めぐり

「武蔵野市の魅力をすみずみまで知っ  
てもらうには七福神めぐりはよい手段」  
というアイデアを約3年を  
かけて実現した企画。近隣

の6つの寺社の協力によって、  
七福神がそろいました。元  
旦からの10日間、巡回バス  
を運行するとともに、スタン  
プを押せる色紙とお土産の  
セットなども発売。テレビで  
の報道、J Rや私鉄とのタ  
イアップなど、広く周知する  
機会にも恵まれ、参加者は  
年々増えています。

## 地元の人々に 武蔵境の良さを伝えたい

武蔵境活性化委員会  
会長 高橋勇さん

「武蔵境の環境は抜群!地域  
の人々に境の良さを再発見して  
もらうことを目指しています」と話  
す高橋会長。



武蔵境活性化委員会では、  
地域を元気にするため、商店会の店主や大学生、大  
学教員、主婦などが集まり、さまざまな事業を行って  
います。

かつての特産品、唐辛子をテーマにした「境HOT  
ほっとプロジェクト」では、農家の協力で地元産唐辛子  
を生産するとともに、約20店舗の飲食店がオリジナル  
メニューを開発。スタンプラリーも実施しました。また、  
地域のパン屋さんや農協が出店する朝市「さかいマル  
シェ」、東日本大震災の被災地の復興企画「夜市」、エ  
リアの魅力を地域大学生たちが紹介するフリーマガジン



昨年からスタートした「夜市」。  
子どもたちも多く集まりました。

「iisakai」の発  
行など、独創的  
な企画を次々と  
実施。今後はこ  
れらの企画で境  
をもっと元気に  
することができる  
ように力を注い  
でいきます。

## スタンプ集めを通じて、 個人商店との出会いを

武蔵境商店会連合会  
会長 生駒耕示さん

武蔵境エリアにある11の商  
店会と大型店が加盟する武蔵  
境商店会連合会。武蔵境の第  
二の通貨としてすっかり定着した  
主力事業である「ファミリースタ  
ンプ」は、抽選会での東京ディズニーランドのチケットや旅  
行券のプレゼントなど、スタンプ集めを通じて皆さんが商  
店を利用してくれるように、より魅力のある特典も提供し  
ています。



生駒会長は「武蔵境には個人のお店が多く、どこ  
もアットホームです。スタンプ集めを通じて、各店の温  
かさに出会ってほしいですね」と語っています。連合会  
では、武蔵境全域の商店会を活性化するために年末



買い物しながら商店街などのチェックポイント  
をまわる武蔵境ピクニック。今年は600人が楽  
しみました。

のイルミネー  
ションや武蔵  
境ピクニック、  
武蔵境JAZZ  
SESSIONなど  
の定期イベント  
の主催、共催を  
するとともにスタ  
ンプ落語会など  
新しいイベントも  
生まれています。